

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和 8 年度病害虫発生予察報防除情報 第 3 号を発表します。

水稻の不稔や斑点米被害を引き起こすイネカメムシの発生が巡回調査や予察灯調査において、やや多くなっています。水田や畦畔^{けい}での発生状況に十分注意し、防除対策を徹底するようご指導願います。

令和 8 年度病害虫発生予察防除情報 第 3 号
イネカメムシの発生状況と防除対策について

- 1 対象作物 水稻
- 2 病害虫名 イネカメムシ
- 3 発生地域 県内全域
- 4 発生状況について

- (1) 7 月下旬に実施した水稻巡回調査（23 地点）において、すくい取り調査による斑点米カメムシ類の発生地点率は 39.1%と、多発年であった去年同期（56.5%）よりやや低い。ただし、成虫・幼虫合計数は 1.5 頭と、去年同期（0.9 頭）をやや上回っている。
- (2) 同調査において、イネカメムシの発生地点率は 26.1%と去年同期（16.7%）をやや上回っており、出穂が始まっている圃場^ほにおいては成虫が穂を加害する様子（写真 1）が確認されている。一部の圃場では既に次世代幼虫（写真 2）の発生が確認されている。
- (3) 加西市及び朝来市に設置している予察灯における、直近 1 カ月のイネカメムシ合計誘殺数は平年と比較してやや多く、いずれも過去 10 年で 3 番目である（図）。南あわじ市の予察灯では、頭数は多くないが、過去 10 年で最多である（図）。

5 今後の発生予想について

気象庁の近畿地方の 1 カ月予報（7 月 30 日発表）によると、今後 1 カ月の気温は高く推移すると予想されており、出穂期以降の水田では、イネカメムシの加害及び繁殖に好適な条件になると考えられる。

6 防除上の留意点

- (1) イネカメムシは他の斑点米カメムシ類と異なり、出穂直後から穂を加害して不稔穂を発生させる（写真1、3）。また、他の斑点米カメムシ類と同様に、斑点米の被害を発生させるが、基部に加害箇所が集中する特徴がある（写真4）。
- (2) イネカメムシは出穂が早い圃場に集中して飛来する。地域の中で移植が早い圃場では飛来した成虫による不稔被害（写真3）が発生することで収量への影響が大きくなるため、出穂期に水田内で発生が見られる場合は薬剤防除を行う。またそのような圃場の隣接圃場では、次世代幼虫の発生に伴う斑点米被害（写真4）が発生する恐れがあるので適切に薬剤防除を行う。
- (3) 薬剤防除は出穂期とその7～10日後の2回行うことで、不稔と斑点米の被害抑制に効果的である。なお、粒剤を施用する場合、効果が得られるまでに日数がかかることを考慮する。
 ※出穂期：全穂の40～50%が出穂した日（出穂とは小穂が葉鞘から現われること）。
- (4) イネカメムシは稲への嗜好性が高いとされているが、畦畔や休耕田のイネ科雑草、また水田内のヒエ等の雑草に集中して寄生する様子も確認されているため、除草管理に努める。なお、出穂直前に畦畔の管理作業を行うとイネカメムシを含めた斑点米カメムシ類を本田内に追い込むことになるため、畦畔を除草する場合は、出穂2週間前までに実施する。
- (5) 薬剤散布を行う場合は、農作物病虫害・雑草防除指導指針等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。

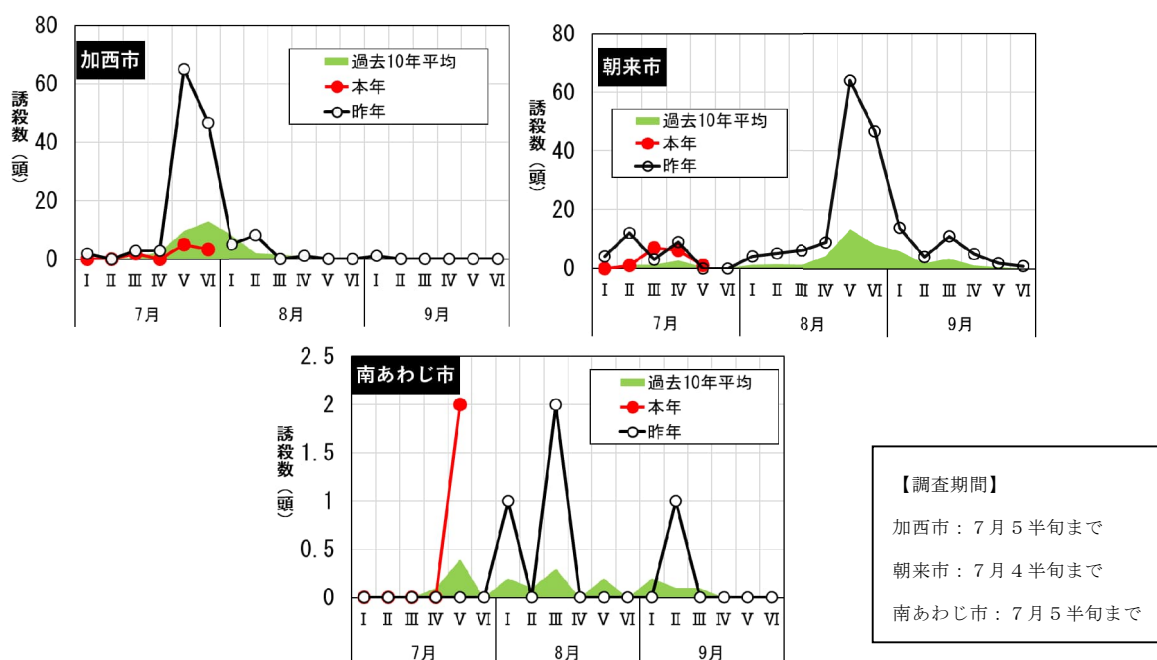


図 予察灯におけるイネカメムシの誘殺数の推移



写真1 出穂直後の穂を加害するイネカメムシ成虫



写真2 イネカメムシ幼虫の発生

左：ふ化直後の幼虫、右：ふ化数日後の若齢幼虫



写真3 イネカメムシ加害による
不稔穂（青立ち）



写真4 斑点米カメムシ類による
斑点米被害

（上）イネカメムシによる斑点米被害。糊の基部を加害することが特徴。
（下）イネカメムシ以外の斑点米カメムシ類による斑点米被害

＊この情報は、兵庫県病虫害防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp>

＊農作物病虫害・雑草防除指導指針は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

＊兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

問い合わせ先 兵庫県病虫害防除所 0790-47-1222

2022年3月1日より「兵庫県病虫害防除所」X(旧Twitter)を開設しています。

発生予察情報など病虫害に関する情報を速やかに提供しますので、是非フォローお願いします。

Xアカウント (https://twitter.com/hyogo_boujoshou)

